



2019年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月7日

上場会社名 株式会社ボルテージ
 コード番号 3639 URL <http://www.voltage.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 津谷 祐司

問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長 (氏名) 古市 守

TEL 03-5475-8193

四半期報告書提出予定日 2019年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第2四半期の連結業績(2018年7月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第2四半期	3,678	1.6	93		108		116	
2018年6月期第2四半期	3,738	21.7	779		790		757	

(注) 包括利益 2019年6月期第2四半期 115百万円 (%) 2018年6月期第2四半期 756百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第2四半期	22.62	
2018年6月期第2四半期	148.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年6月期第2四半期	2,907	2,249	77.4
2018年6月期	3,088	2,364	76.6

(参考) 自己資本 2019年6月期第2四半期 2,249百万円 2018年6月期 2,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期		0.00		0.00	0.00
2019年6月期		0.00			
2019年6月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年6月期の配当予想は未定としております。

3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年7月1日～2019年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,450	0.8	50		80		130		

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期2Q	5,231,275 株	2018年6月期	5,230,075 株
期末自己株式数	2019年6月期2Q	91,581 株	2018年6月期	91,581 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期2Q	5,139,244 株	2018年6月期2Q	5,106,343 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復する中で、企業収益は改善しました。個人消費は、消費者マインドが弱含んでいたものの、実質総雇用者所得が緩やかに増加し、持ち直しております。

また、モバイルコンテンツ業界においては、アプリストアの消費支出は2019年には1,220億ドル超（2016年から3年間で平均29%の成長）になると見られ、モバイルゲームは引き続き、アプリストアにおける消費支出の拡大を後押しすると見込まれております（注1）。

当社グループにおきましては、第1四半期連結会計期間より、「日本語女性向け」「英語女性向け」「男性向け」「IP展開」の4区分で事業を運営しております。

当第2四半期連結累計期間における売上は、「男性向け」「IP展開」が増加し、「英語女性向け」が若干増加したものの、主力の「日本語女性向け」が減少し、3,678,324千円（前年同期比1.6%減）となりました。費用は、採用抑制等に伴う労務費の減少や制作・システム外注費の減少、及びテレビCMの出稿を行わなかったことで広告宣伝費が減少したこと等により、大幅に減少しました。その結果、営業損失は93,604千円（前年同期は営業損失779,374千円）、経常損失は108,260千円（同 経常損失790,536千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は116,250千円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失757,504千円）となりました。

事業区分別の業績は、以下の通りであります。なお、第1四半期連結会計期間より、事業区分を変更しておりますので、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の事業区分に組み替えて比較しております。

事業区分別の主要なタイトル名、及びその略称は次の通りです。

事業区分	ターゲット・分類	主要タイトル	略称
日本語女性向け	カジュアル（注2）	100シーンの恋＋ ダウト～嘘つきオトコは誰？～	100恋＋ ダウト
	カジュコア（注3）	天下統一恋の乱 Love Ballad 誓いのキスは突然に Love Ring 眠らぬ街のシンデレラ 鏡の中のプリンセス Love Palace 新◆王子様のプロポーズ Eternal Kiss 魔界王子と魅惑のナイトメア あやかし恋廻り	恋乱 誓い シンデ ミラプリ 王子 魔界 あや恋
	コア（注4）	アニドルカラーズ	アニドル
英語女性向け		Love365: Find Your Story（注5） Lovestruck: Choose Your Romance（注6）	Love365 Lovestruck
男性向け		六本木サディスティックナイト	六本木
IP展開	イベント、グッズ、 映像・音楽	「恋乱」天下の宴、「ダウト」宝探し万博 出展、「アニメ恋乱」CDリリースイベント	—
	新技術	ポケカレAR、拳式VR	—

①日本語女性向け

日本語女性向けは、ターゲットを「カジュアル」「カジュコア」「コア」に区分して展開しております。

「コア」が若干増加したものの、「カジュアル」「カジュコア」が減少し、売上高は2,233,301千円（前年同期比16.4%減）となりました。

②英語女性向け

英語女性向けは、「Love365」「Lovestruck」等が該当します。

主に「Lovestruck」が増加したことにより、売上高は894,583千円（前年同期比0.4%増）となりました。

③男性向け

主に「六本木」が大幅に増加したことにより、売上高は514,201千円（前年同期比244.3%増）となりました。

④IP展開

IP展開は、VR・AR技術を用いたコンテンツや、イベント、グッズ、映像・音楽などアプリ外の展開が該当します。

主にイベント、グッズが増加したことにより、売上高は36,237千円（前年同期比43.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、2,907,826千円（前連結会計年度末比181,128千円減）となりました。

流動資産は、2,310,194千円（同50,537千円減）となりました。その主な要因は、売掛金の減少253,963千円によるものであります。

固定資産は、597,632千円（同130,591千円減）となりました。その主な要因は、オフィス返却に伴う敷金の返却等による投資その他の資産の減少64,237千円によるものであります。

(負債の部)

負債合計は、658,234千円（同65,820千円減）となりました。

流動負債は、658,234千円（同65,820千円減）となりました。その主な要因は、未払費用の減少84,631千円によるものであります。

(純資産の部)

純資産は、2,249,592千円（同115,307千円減）となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少116,250千円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して380,032千円増加し、1,487,788千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、318,236千円の資金を得る結果（前年同期比865,067千円の支出の減少）となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純損失の減少682,858千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、61,071千円の資金を得る結果（前年同期比268,643千円の支出の減少）となりました。その主な要因は、敷金の回収による収入の増加136,169千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、312千円の資金を得る結果（前年同期比51,009千円の支出の減少）となりました。その主な要因は、配当金の支払額の減少による支出の減少50,586千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、2019年6月期第3四半期以降も、第2四半期に引き続き、IP展開によりアプリ内外のユーザー体験(注7)を最大化し、「ファンダム」(注8)の拡大を図ってまいります。

また、以下の通り新規アプリ5本、アプリ内新作15本程度の準備を継続してまいります。

新規アプリ

事業区分	2019年6月期		2020年6月期
	投入済	予定	予定
日本語女性向け	1本	1本	1本
英語女性向け	—	1本	1本
男性向け	—	1本	—

アプリ内新作

日本語女性向け	4本	1本	7本程度
英語女性向け	5本	2本	5本程度

以上により、2019年6月期の連結業績予想は、売上高は7,450百万円(前連結会計年度比0.8%増)、営業損失は50百万円(前連結会計年度は営業損失1,042百万円)、経常損失は80百万円(同 経常損失1,076百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は130百万円(同 親会社株主に帰属する当期純損失1,328百万円)を見込んでおります。

- (注) 1. 出所: App Annie Inc. 「モバイル市場年鑑2019」2019年1月16日発表。
2. カジュアル: 好きなゲームをライトに楽しむユーザー層。消費単価は月数千円。
3. カジュコア: カジュアルとコアの間に位置するユーザー層。
4. コア: 好きなゲームに没頭・熱狂するユーザー層。ゲームだけでなくグッズやイベント熱も高い。
5. Love365: Find Your Story: 日本語版恋愛ドラマアプリを翻訳した海外市場向けコンテンツであり、1つのアプリ内で複数のタイトルが楽しめる「読み物アプリ」。
6. Lovestruck: Choose Your Romance: SFスタジオ(米国サンフランシスコにある連結子会社)にて海外市場向けに制作した「読み物アプリ」。
7. ユーザー体験: ユーザーがタイトルの世界観やキャラクターを長く様々な場面で楽しめる機会。
8. ファンダム: 作品へのポジティブな深い感情的なつながりから生まれたファン文化。当社グループのタイトルを消費するだけでなく、共感・応援するファン集団を指す。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,107,756	1,487,788
売掛金	1,016,501	762,537
前払費用	76,789	51,897
未収消費税等	109,099	-
その他	50,836	8,150
貸倒引当金	△252	△179
流動資産合計	2,360,731	2,310,194
固定資産		
有形固定資産	83,386	56,804
無形固定資産		
ソフトウェア	181,410	141,277
コンテンツ	3,656	4,018
無形固定資産合計	185,066	145,295
投資その他の資産	459,770	395,532
固定資産合計	728,223	597,632
資産合計	3,088,954	2,907,826
負債の部		
流動負債		
買掛金	100,073	80,553
未払金	3,384	1,796
未払費用	561,959	477,328
未払法人税等	8,482	10,061
賞与引当金	9,948	6,660
その他	40,205	81,834
流動負債合計	724,054	658,234
負債合計	724,054	658,234
純資産の部		
株主資本		
資本金	941,894	942,114
資本剰余金	907,494	907,714
利益剰余金	598,254	482,003
自己株式	△100,222	△100,222
株主資本合計	2,347,420	2,231,609
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	17,480	17,982
その他の包括利益累計額合計	17,480	17,982
純資産合計	2,364,900	2,249,592
負債純資産合計	3,088,954	2,907,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
売上高	3,738,462	3,678,324
売上原価	1,764,916	1,320,164
売上総利益	1,973,546	2,358,160
販売費及び一般管理費	2,752,921	2,451,764
営業損失(△)	△779,374	△93,604
営業外収益		
受取利息	336	1,427
受取配当金	53	0
雑収入	1,048	1,828
営業外収益合計	1,438	3,255
営業外費用		
為替差損	4,229	4,734
固定資産売却損	8,232	3,660
固定資産除却損	0	9,506
雑損失	137	10
営業外費用合計	12,599	17,912
経常損失(△)	△790,536	△108,260
特別損失		
減損損失	6,591	6,008
特別損失合計	6,591	6,008
税金等調整前四半期純損失(△)	△797,127	△114,268
法人税、住民税及び事業税	3,633	1,982
法人税等調整額	△43,255	-
法人税等合計	△39,622	1,982
四半期純損失(△)	△757,504	△116,250
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△757,504	△116,250

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
四半期純損失(△)	△757,504	△116,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	212	-
為替換算調整勘定	1,047	502
その他の包括利益合計	1,260	502
四半期包括利益	△756,244	△115,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△756,244	△115,748

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△797,127	△114,268
減価償却費及びその他の償却費	37,471	24,805
ソフトウェア償却費	105,745	58,809
減損損失	6,591	6,008
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32	△72
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△3,365
固定資産除売却損益(△は益)	8,232	13,167
資産除去債務戻入益	-	△3,119
受取利息及び受取配当金	△389	△1,427
為替差損益(△は益)	△3,603	△986
売上債権の増減額(△は増加)	54,689	254,927
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,509	△19,535
未払消費税等の増減額(△は減少)	△23,092	152,172
未払費用の増減額(△は減少)	65,584	△72,392
その他	25,569	24,089
小計	△527,869	318,810
利息及び配当金の受取額	389	1,427
法人税等の支払額	△26,917	△2,282
法人税等の還付額	7,566	280
営業活動によるキャッシュ・フロー	△546,831	318,236
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,916	△4,636
有形固定資産の売却による収入	1,396	1,296
有形固定資産の除却による支出	-	△4
無形固定資産の取得による支出	△72,766	△34,254
敷金及び保証金の差入による支出	△11,291	-
敷金及び保証金の回収による収入	448	136,617
資産除去債務の履行による支出	-	△37,947
投資有価証券の取得による支出	△114,440	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△207,571	61,071
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	100	440
自己株式の取得による支出	△82	-
配当金の支払額	△50,714	△127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,697	312
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,032	411
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△801,067	380,032
現金及び現金同等物の期首残高	2,132,425	1,107,756
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,331,357	1,487,788

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、モバイルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。